

令和 3 年 4 月 28 日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市大島中1839-6

協議会名 大島まちづくり協議会

協議会長名 会長 浅野 ツヤ子

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 339,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	申請額
1	“大島再発見” 子どもたちに伝えたい大島の観光・文化	100,000
2	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー	239,000

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書（様式第16号）
- 地域づくり計画書などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	“大島再発見” 子どもたちに伝えたい大島の観光・文化財

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】

大島の文化財資源・観光資源を守り、後世に残してゆく。

【効果】

地域の人々の新しい発見と先人達の残した歴史を見つめなおすきっかけを提供する事ができ、特に未来を担う子供たちの郷土愛が育つことを期待する。

2 実施期間

令和 3 年 6 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 3 年中 1 年目)

3 実施場所

大島全地域、大島海に見える家

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 81 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 21 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 60 人（イ）

○団 体： （団体名） 大島郷土史クラブ , （団体名） 大島公民館
（団体名） , （団体名）

5 実施内容

現地の調査・写真撮り、史実伝承調査。（6～10月予定）

調査・写真のまとめ。（11～12月予定）

地域の人々に大島再発見の趣旨説明会（大島海に見える家・大島公民館）を行い理解を得る。（1月）

大島再発見の提案書を作成する。（3月）

6 予算額

100,000 円（うち交付金分 100,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	“大島再発見” 子どもたちに伝えたい大島の観光・文化財

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	100,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	100,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	91,800	〃
役務費	8,200	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	100,000	〃

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
パソコンプリンター-インク	18,200	(@1300 X 7本) X 2台分 /
USBメモリー	5,000	@1000 X 5本 /
現地調査時お茶代	9,000	@100 X 15回 X 6人 /
説明会用コピー代	48,000	@20 X 30枚 X 80人 /
〃 コピー-用紙	2,600	@370 X 7冊
〃 お茶代	9,000	@100 X 90人 /

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	91,800	

役務費

内 容	金 額	積 算
案内書郵送料	8,200	@82X100通 ✓
計	8,200	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】地域住民との交流を促進し、関係人口を増やす。

【効果】参加者にとっては、教室に定期的に参加することで、ひきこもり予防や居場所作りが出来る。また作品を各所で展示することで大島の広告が出来る。また組み合わせる定置網見学体験会ツアーなどで、参加者に対して教える立場になることで、生きがいつくりにもつながり、地域の活性化が図られ地域力が上がる。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

旧大島東小学校、えびすや、大島公民館、大島郵便局、大島漁協、大島海に見える家

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 618 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 228 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 390 人（イ）

○団 体： （団体名） 大島漁協 , （団体名） NPO海の校舎大東小
 （団体名） 大島公民館 , （団体名） 笠岡大島郵便局

5 実施内容

クラフト・竹細工共3回／月の教室を開く、大島郵便局のレンタルスペース・大島公民館での発表会での作品展示、又NPO海の校舎大東小と連携して作品紹介を行い活動の周知を図る。又、クラフト・竹細工・定置網見学のコラボした体験ツアーを企画・提案し実績化する。これらの活動をホームページ等で広く発信する。

6 予算額

433,000 円（うち交付金分 239,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	239,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	194,000	
クラフト・竹細工授業料	133,200	@400 X 3回 X 7人 X 12ヶ月、@300 X 3回 X 3人 X 12ヶ月
定置網見学参加費	60,000	@2000 X 10人 X 3回
その他	800	
計	433,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	204,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	114,600	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	86,400	〃
備品購入費	0	〃
飲料費	28,000	〃
	0	〃
計	433,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
クラフト	144,000	(@1000 X 4 人 X 3 回) X 12ヶ月
竹細工	36,000	(@500 X 2 人 X 3 回) X 12ヶ月
定置網見学	24,000	@2000 X 4 人 X 3 回
計	204,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
クラフト材料費	100,800	@400 X 21人 X 12ヶ月
接着剤	2,700	@900 X 3個
ニス	6,500	@1300 X 5個
消耗品	1,500	氷代 (@500 X 3回)
消耗品	3,100	コピー・粘着テープ・ビニールテープ他

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
定置網見学費	60,000	@2000X10人X3回
レンタルスペース	26,400	@2200X12ヶ月
計	86,400	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

飲料費

内 容	金 額	積 算
お茶	4,200	@100X42人
コーヒー	23,800	@660X3個X12ヶ月
計	28,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

※クラフト教室の様子



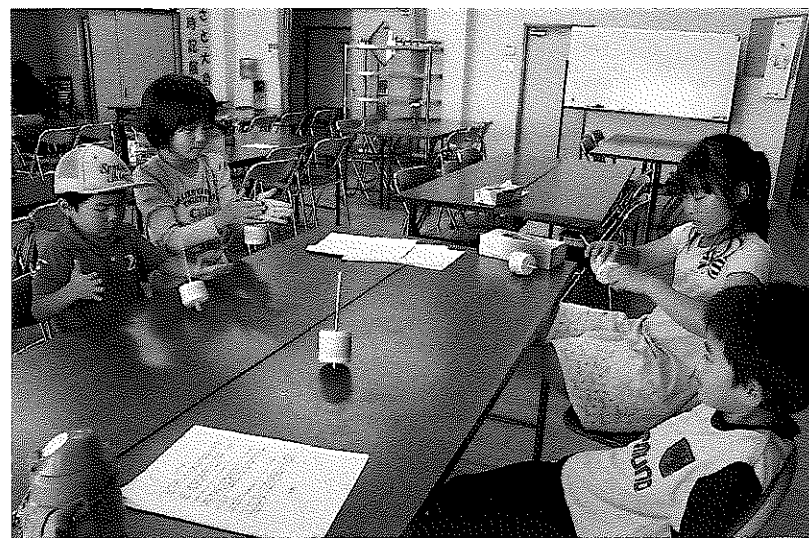
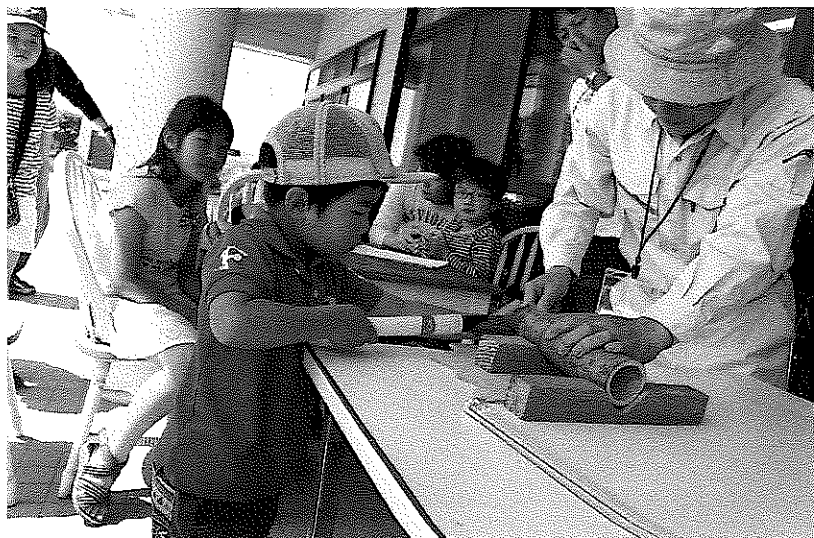
※クラフト教室の作品



※レンタルスペース



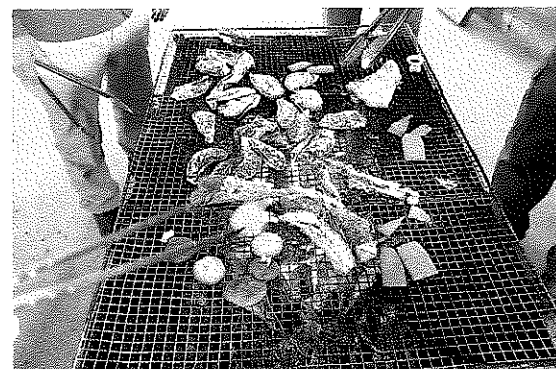
※竹細工教室の様子



※竹細工教室の作品



※定置網見学の様子



※生徒さんの声 (クラフト教室)

- 教室での時間があっという間で、早く続きをやりたくなりますが家ではすぐ手が止まってしまう。
- 教室は楽しく毎週でもやりたい。
- 自分の作品が徐々に出てくる楽しさがあり、他の人の作品を見るのもまた楽しい。
- 月1回しか来れないですが、みんなとの交流が出来てうれしいです。
- ワイワイ、ガヤガヤ（コロナで少し自重中）大変楽しくボケ防止には丁度いいかも。
- 先生が丁寧・優しく教えてくれるので楽しく作る事ができ、時間を忘れてがんばれます。
- 作る楽しさ、見る楽しさ、みんなとの交流の楽しさ、があります。